

福島地方環境事務所の最近の動き  
(今週の福島)

【最近の動きのポイント】

○ 除染・廃棄物対策関連

- ・双葉町、大熊町、浪江町、富岡町、飯舘村及び葛尾村の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去等及び除染等工事を実施中です
- ・第 5 回管理型処分場環境安全委員会を開催しました (1/29)

○ 中間貯蔵施設関連

- ・中間貯蔵施設区域内に「中間貯蔵工事情報センター」を開所しました。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください (1/31)

< 除去土壌等の輸送の進捗状況 (1/29 時点) >

今年度の輸送対象物量	今年度搬出済量	今年度進捗率
約 180 万 m <sup>3</sup>	約 139.5 万 m <sup>3</sup>	約 77.5%
累積の輸送対象物量	累積搬出済量	累積進捗率
約 1,400 万 m <sup>3</sup>	約 218.1 万 m <sup>3</sup>	約 15.6%

○ リスクコミュニケーション等関連

- ・自治体職員や相談員等の活動の支援、住民の放射線に関する理解醸成の支援、環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です
- ・環境再生プラザでは「くるまざカフェ ふくしま “みち” さがし 2019」を実施します (参加者募集中) (2/23)

## I. 除染・廃棄物対策関連

### 1 特定復興再生拠点区域の解体・除染について

帰還困難区域内における特定復興再生拠点区域において、各町村の策定した計画に基づき、家屋等の解体・除染を実施しています。

#### ○ 最近の動き

- ・双葉町、大熊町、浪江町、富岡町、飯館村及び葛尾村の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去等及び除染等工事を実施中です。

詳細は別添 1-1、1-2、3 のとおり

### 2 避難指示解除済み地域等の除染・廃棄物処理関連事業について

帰還困難区域を除き、3月に8県100市町村のすべてで面的除染が完了し、必要なフォローアップ等を実施しています。

各市町村において、必要な被災家屋等の解体等の廃棄物処理を実施しています。

仮置場で除去土壌・廃棄物等を保管しています。搬出が終わった仮置場については、順次、早期の解消を目指し原状回復を実施しているところです。

- 除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)  
別添 1-1、1-2 のとおり

- 第5回管理型処分場環境安全委員会を1月29日(火)に開催しました。  
環境省からこれまでの輸送・埋立の実績や環境モニタリングの結果、リプルンふくしまの運営状況等について説明し、事業が安全に行われていることを御確認いただきました。

別添 4 のとおり

- 特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況  
別添 5 のとおり

## II. 中間貯蔵施設関連

中間貯蔵施設の整備及び除去土壌等の中間貯蔵施設への搬入を実施しています。

### (1) 最近の動き

- 中間貯蔵施設区域内に、中間貯蔵施設工事の進捗を中心とする福島環境再生に向けた取組を紹介する施設として、「中間貯蔵工事情報センター」を設置し、2019年1月31日(木)にオープンしました。オープン初日(1/31)は63人の方に来館いただきました。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください(別添6)。

## 【概要】

- ・国道6号沿いの中間貯蔵施設区域内に、既存建屋を活用して「中間貯蔵工事情報センター」を設置いたしました。
- ・中間貯蔵施設工事の進捗の紹介を中心として、放射線モニタリング情報や、区域内の様々な地点のドローン映像等を通して、中間貯蔵工事の進展と、福島環境再生・復興に向けた取組を紹介させていただいております。
- ・中間貯蔵施設を立地させていただいている大熊町・双葉町の歴史や文化等の情報を紹介しております。
- ・伊達市から寄贈していただいた絵画についても展示させていただいております。

住所 : 福島県双葉郡大熊町大字小入野字向畑 256 (国道6号沿い)

開所時間 : 10時から16時まで

定休日 : 日曜日、月曜日 (※月曜日が祝日の場合は開所し、翌平日を定休日とします) 及び年末年始 (12月29日～1月3日)

入館料 : 無料

駐車場、トイレ有

※入館には事前の予約等の手続は不要です。国道6号から直接入場いただけます。

詳細は別添6及び下記のホームページを御参照下さい。

- ・中間貯蔵・環境安全事業株式会社ホームページ

[http://www.jesconet.co.jp/interim\\_infocenter/](http://www.jesconet.co.jp/interim_infocenter/)

### ○ 除去土壌等の輸送の進捗状況 (1/29時点)

今年度の輸送対象物量	今年度搬出済量	今年度進捗率
約180万m <sup>3</sup>	約139.5万m <sup>3</sup>	約77.5%
累積の輸送対象物量	累積搬出済量	累積進捗率
約1,400万m <sup>3</sup>	約218.1万m <sup>3</sup>	約15.6%

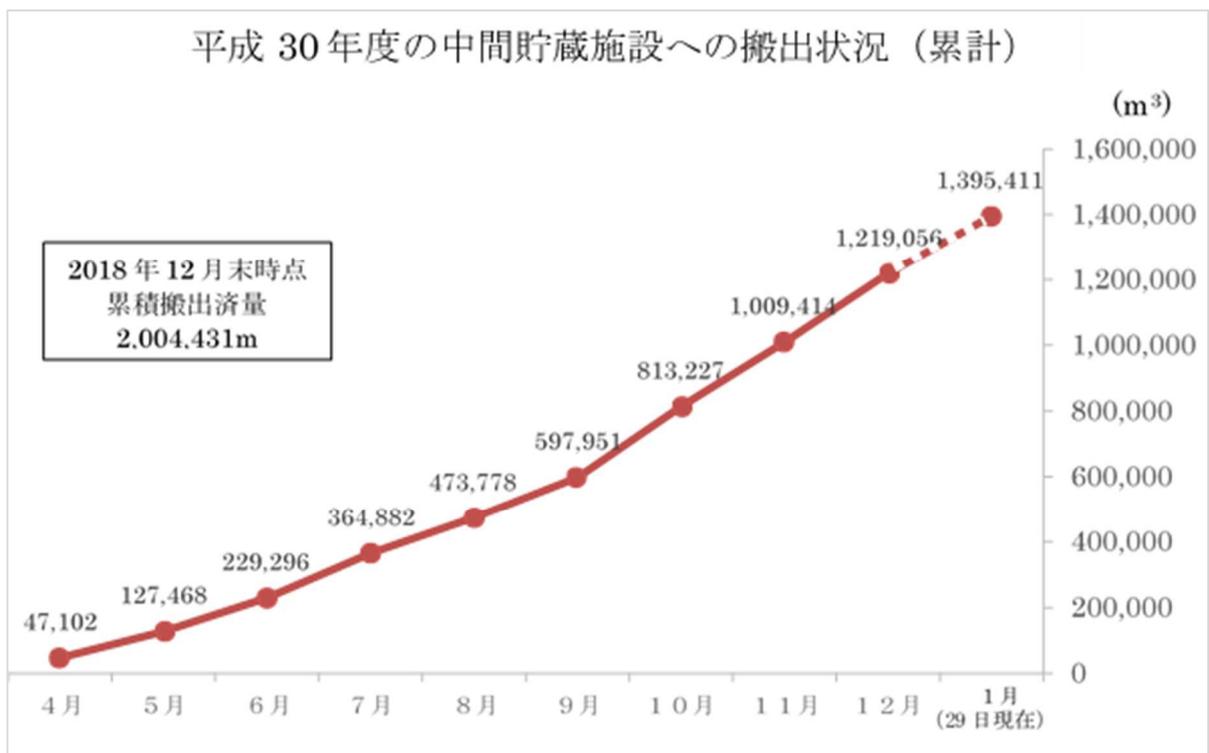
## (2) 平成30年度の進捗状況

### ○ 除去土壌等の輸送

(1月29日までの搬出実績)

搬出市町村		今年度の搬出可能量 (m <sup>3</sup> )	今年度の学校等(現場保管)からの輸送予定量 (m <sup>3</sup> )	今年度の搬出済量 (m <sup>3</sup> )	累積搬出済量 (m <sup>3</sup> )
浜通り	いわき市	22,200	7,800	25,603	48,025
	相馬市	16,100	-	3,310	20,256
	南相馬市	113,200	-	79,896	109,621
	広野町	31,900	-	22,723	33,764
	楡葉町	72,400	-	68,020	107,742
	富岡町	162,400	-	124,135	167,584
	川内村	42,400	-	43,912	58,531
	大熊町	147,000	-	100,178	153,150

	双葉町	132,700	-	69,397	116,345
	浪江町	130,300	-	78,928	115,591
	葛尾村	71,400	-	68,580	85,109
	飯舘村	151,600	-	131,720	160,017
中通り	福島市	78,700	20,000	56,244	81,158
	郡山市	67,200	20,900	104,721	168,089
	白河市	33,800	100	35,244	59,805
	須賀川市	22,000	3,600	22,634	37,559
	二本松市	50,000	-	45,694	89,475
	田村市	47,800	300	44,895	73,970
	伊達市	62,600	6,000	51,001	71,943
	本宮市	20,600	-	18,907	42,192
	桑折町	19,200	-	11,306	27,987
	国見町	16,300	-	12,803	24,167
	川俣町	71,600	-	51,200	73,516
	大玉村	13,700	-	12,583	21,848
	鏡石町	0	300	323	7,980
	天栄村	16,100	-	12,774	22,483
	西郷村	54,900	-	51,608	72,697
	泉崎村	15,200	-	14,242	24,673
	中島村	6,400	-	5,845	14,150
	矢吹町	13,900	-	8,678	18,284
三春町	24,400	-	18,307	35,925	
	合計	1,728,000	59,000	1,395,411	2,180,786※



- ※ フレキシブルコンテナ等 1 袋の体積を 1 m<sup>3</sup>と換算しています。
  - ※ 中間貯蔵施設への搬出済量（国直轄除染市町村：2018 年 8 月末、市町村除染市町村：2018 年 6 月末時点、両者混在市町村（南相馬市、川内村、田村市、川俣町）：2018 年 8 月末）及び輸送待機量（焼却前の可燃物を含む仮置場等で保管している量（国直轄除染：2018 年 8 月末時点、市町村除染：2018 年 6 月末時点）及び仮設焼却施設等で減容化し保管されている量（国直轄除染：2018 年 8 月末時点、市町村除染：2018 年 6 月末時点））の合計量。
  - ※ 10 万Bq/kg超の廃棄物、その他現時点で定量的な推計が困難な帰還困難区域の除染等で発生した（発生することが見込まれる）除去土壌等は含まれていません。
  - ※ 累積搬出済量の合計値には、2018 年 6 月末時点で搬出が完了している市町村の搬出量が含まれているため、記載されている市町村の累積搬出済量の合計とは数字が一致しません。
- 中間貯蔵施設及び周辺の空間線量率等  
こちらから御確認ください（中間貯蔵施設及び周辺モニタリング（JESCO サイト）  
<http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html#hokanba>
  - 中間貯蔵施設に係る工事等について  
工事等の一覧は別添 2 のとおり

### Ⅲ. 放射線健康リスクコミュニケーション等関連

- ① 自治体職員や相談員等の活動の支援、②住民の放射線に関する理解醸成の支援、③環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です。

#### (1) 最近の動き

- 環境再生プラザにおいて専門家派遣・モニタリング支援（説明・測定・資料作成支援）・移動展示等を実施中です。
- 放射線を可視化するガンマカメラを活用した、住民向けリスクコミュニケーション支援事業を実施中です。
- 富岡町において、ホールボディ・カウンタによる内部被ばく線量測定を実施しました（1/23～26）。
- まちづくりなみえの職員を対象とした研修会を実施しました（1/31）。
- 震災後の福島で暮らす皆さんの不安や悩みになすびさんがお答えする「なすびのギモン パート 6」（第 1 回・第 2 回）が放送されました。

※放送された動画は、環境再生プラザのホームページでご覧いただけます。

<http://josen.env.go.jp/nasubinogimon/movie/>

（今後の放送予定）

第 3 回：平成 31 年 3 月 5 日（火）

第 4 回：平成 31 年 3 月 12 日（火）

- 環境再生プラザでは「くるまざカフェ ふくしま“みち”さがし 2019」開催します。参加者を募集中です（別添7のとおり）。

本イベントは、昨年10月および11月に実施した浜通り地方を訪ねる「ふくしま“みち”さがし」体験プログラムを通して感じた気付きを共有するトークセッションと来場されたみなさまと一緒に『未来に向かって、今できることは何か?』を考えるワークショップの2部構成となっています。

・日 時：2月23日（土）13:00～16:30

・場 所：コラッセふくしま4F多目的ホール（福島市三河南町1番20号）

[http://josen.env.go.jp/plaza/about/communication/kurumaza/recruitment\\_190223/](http://josen.env.go.jp/plaza/about/communication/kurumaza/recruitment_190223/)

(2) これまでの実施状況

(2月1日時点)

項 目		実施回数	
		H29年度	今年度
① 自治体職員や相談員等の活動の支援	(ア) 職員向け研修会	77回	34回
	(イ) 専門家派遣	47回	17回
② 住民の放射線に関する理解醸成の支援	(ア) 住民セミナー	72回	37回
	(イ) 車座意見交換会	62回	52回
	(ウ) 個人線量測定の支援(WBC)	83日	79日
	(エ) リスクコミュニケーション拠点（長崎大、弘前大）による活動		
	(オ) ガンマカメラ活用リスクコミュニケーション支援事業	184台・日	155台・日
③ 環境再生等に関する情報発信（環境再生プラザ）	(ア) 専門家派遣	142件	136件
	(イ) 移動展示	42件 [55日]	39件 [55日]

除染事業及び被災家屋等の解体等の工事一覧  
(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)

市町村	工事名
南相馬市	<p>○平成 29 年度南相馬市環境復旧等工事 (H30/2/13~)</p> <p>※H30. 3 月に着工</p> <p>○平成 30 年度南相馬市仮置場復旧等工事 (H31/1/23~)</p> <p>※着工準備中</p> <p>○平成 30 年度南相馬市建物解体等撤去工事 (H30/8/8~)</p> <p>※H30. 9 月に着工</p>
浪江町	<p>○平成 30 年度浪江町仮置場復旧等工事 (H30/5/15~)</p> <p>※H30. 7 月に着工</p> <p><u>○平成 30 年度浪江町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H30/6/20~)</u></p> <p>※H30. 8 月に着工</p> <p><u>○平成 30 年度浪江町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 2) (H31/1/29~)</u></p> <p>※着工準備中</p> <p>○平成 29 年度浪江町建物解体等撤去工事 (H30/1/25~)</p> <p>※H30. 3 月に着工</p> <p>○平成 30 年度浪江町被災建物等解体撤去工事 (H30/4/11~)</p> <p>※H30. 6 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請 (特定復興再生拠点区域) を受付中</p>
双葉町	<p><u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H29/12/4~)</u></p> <p>※H29. 12 月に着工</p> <p><u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 2) (H30/1/10~)</u></p> <p>※H30. 2 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請を受付中</p>
大熊町	<p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)大熊町仮置場復旧等工事 (H30/7/19~)</p> <p>※H30. 8 月に着工</p> <p><u>○平成 29 年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H30/1/25~)</u></p> <p>※H30. 3 月に着工</p> <p><u>○平成 30 年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 2) (H31/1/24~)</u></p> <p>※着工準備中</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請を受付中</p>

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

市町村	工事名
富岡町	<p>○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町除染等工事(夜の森地区他) (H29/5/22~)</p> <p>※H29.6月に着工</p> <p><u>○平成 30 年度富岡町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び 除染等工事(その1)(H30/8/7~)</u></p> <p>※H30.8月に着工</p> <p>○平成 29 年度富岡町建物解体等撤去工事(その2)(H29/12/27~)</p> <p>※H30.3月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付中</p>
檜葉町	<p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)檜葉町仮置場復旧等工事(H30/7/5~)</p> <p>※H30.8月に着工</p> <p>○平成 30 年度檜葉町建物解体等撤去工事(H30/7/9~)</p> <p>※H30.7月に着工</p>
飯舘村	<p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)飯舘村仮置場復旧等工事(H30/4/10~)</p> <p>※H30.4月に着工</p> <p><u>○平成 30 年度飯舘村特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び 除染等工事(H30/9/5~)</u></p> <p>※H30.9月に着工</p> <p>○平成 30 年度飯舘村建物解体等撤去工事(H30/4/13~)</p> <p>※H30.6月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付終了</p>
川俣町	<p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)川俣町仮置場復旧等工事(H30/6/29~)</p> <p>※H30.6月に着工</p> <p>○平成 30 年度川俣町建物解体等撤去工事(公共特殊建物)(H30/7/26~)</p> <p>※H31.1月に完了</p>
葛尾村	<p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)葛尾村仮置場復旧等工事(その2) (H30/6/20~)</p> <p>※H30.7月に着工</p> <p><u>○平成 30 年度葛尾村汚染廃棄物対策地域における被災建物等解体撤去 等及び除染等工事(H30/10/9~)</u></p> <p>※H30.11月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付中</p>

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

## 各市町村における被災家屋等の解体進捗状況

(平成31年1月末時点)

平成31年2月1日

市町村	解体受付 申請件数 ※	解体済件数	解体申請 受付状況
南相馬市	2,635	2,625	受付終了
浪江町	4,188	2,498	特定復興再生 拠点区域受付中
特定復興再生拠点区域	150	1	
双葉町	602	204	受付中
特定復興再生拠点区域	573	176	
大熊町	795	274	受付中
特定復興再生拠点区域	696	181	
富岡町	3,287	2,540	特定復興再生 拠点区域受付中
特定復興再生拠点区域	435	157	
楡葉町	1,577	1,540	受付終了
飯舘村	1,504	1,209	受付終了
特定復興再生拠点区域	70	0	
川俣町	329	329	受付終了
葛尾村	454	392	特定復興再生 拠点区域受付中
特定復興再生拠点区域	24	0	
田村市	19	19	受付終了
川内村	102	102	受付終了

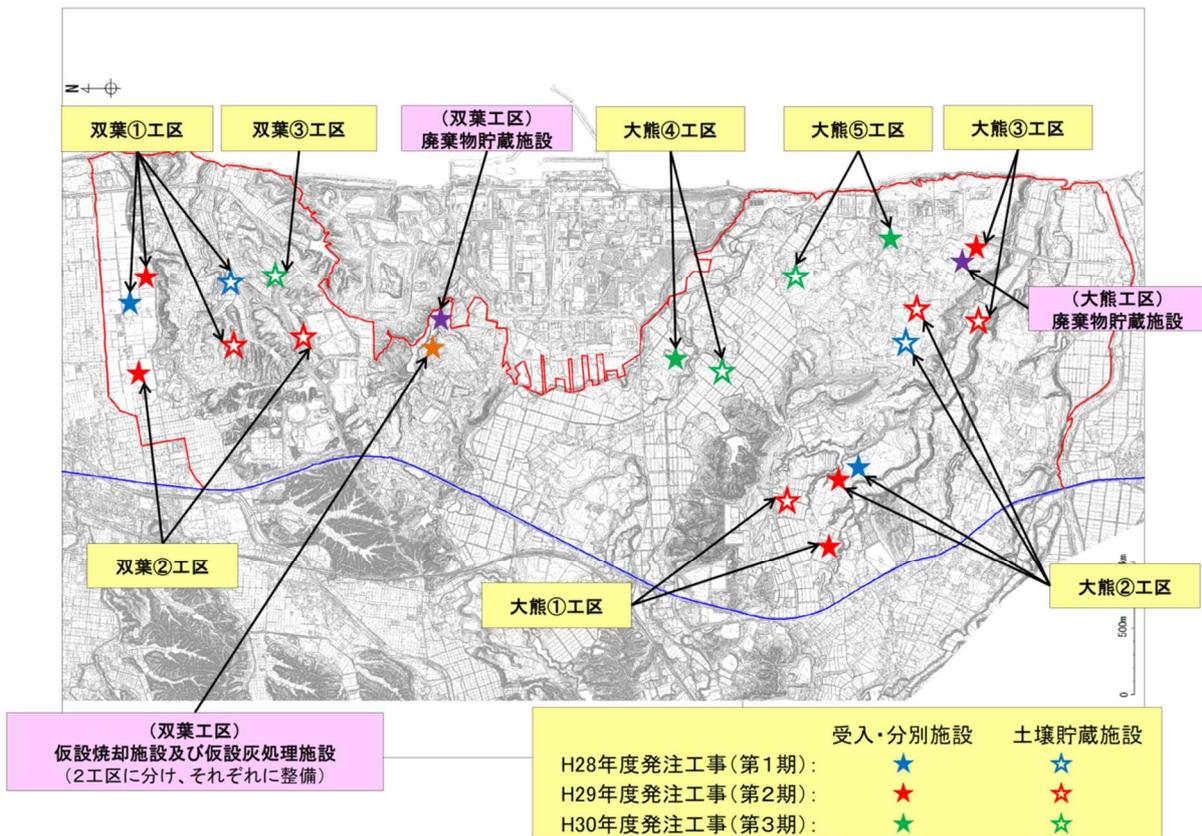
注：1) ※当初申請数から取下げ件数を除いた件数

2) 特定復興再生拠点区域の件数は総数の内数

## 中間貯蔵施設に係る工事等の一覧

	工事名
土壌貯蔵 施設等	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（双葉町）（H28/6/14～） ※H28. 11 月に着工、H29. 12 月貯蔵開始
	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（大熊町）（H28/6/14～） ※H28. 11 月に着工、H29. 10 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 1 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29. 10 月に着工、H30. 9 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 2 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/18～） ※H30. 1 月に着工、今年度冬以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 1 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29. 11 月に着工、H30. 7 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 2 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29. 9 月に着工、H30. 7 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 3 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/18～） ※H29. 11 月に着工、H30. 10 月貯蔵開始
	○平成 30 年度中間貯蔵（双葉 3 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/6～） ※H30. 9 月に着工
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 4 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/5～） ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 5 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/10～） ※H30. 10 月に着工
	○平成 30 年度中間貯蔵施設の受入分別処理工事（双葉町）（H31/1/10～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設の受入分別処理工事（大熊町）（H31/1/10～）
	廃棄物 関連施設
○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 2 業務（H30/3/1～） ※H31. 1 月に着工、H31 年度内に稼働予定	

	工事名
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/9～） ※H30.6月に着工、H31年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/8～） ※H30.7月に着工、H31年度内に稼働予定
その他 施設等	○平成 29 年度中間貯蔵に係る焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町） （H29/12/23～）
	○平成 29 年度保管場等整備工事（大熊町・双葉町）（H30/1/19～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設区域内他道路工事（H30/7/19～）
	○平成 30 年度焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町）（H30/8/24～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設区域内家屋等解体工事（大熊町・双葉町） （H30/10/25～）
	○平成 30 年度中間貯蔵に係る保管場設置等工事（大熊町・双葉町） （H30/12/22～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設区域境界植栽工事（双葉町）（H31/1/17～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設区域境界植栽工事（大熊町）（H31/1/17～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設に係る除去土壌等輸送工事（双葉町） （H31/1/19～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設に係る除去土壌等輸送工事（大熊町） （H31/1/19～）

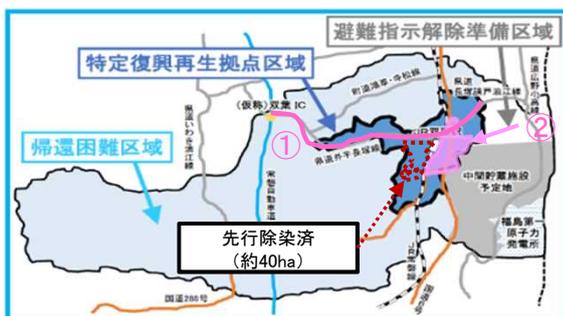


# 特定復興再生拠点区域整備の状況 (2019年2月1日時点)

別添3

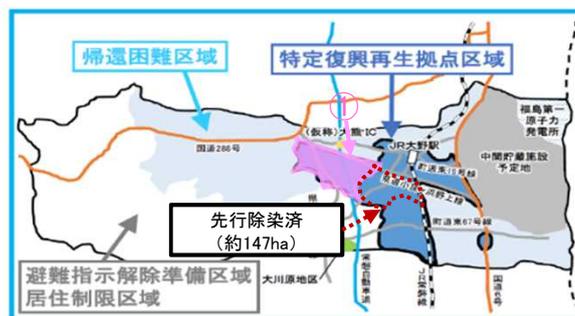
- 福島復興再生特別措置法の改正(H29.5)により、将来にわたって居住を制限するとされてきた帰還困難区域内に、避難指示を解除し、居住を可能とする「特定復興再生拠点区域」を定めることが可能となった。
- 市町村長は、特定復興再生拠点区域の設定及び同区域における環境整備（除染やインフラ等の整備）に関する計画を作成。同計画を内閣総理大臣が認定し、復興再生に向けて計画を推進（計画認定から5年を目途に避難指示解除を目指す）。
- これまでに、以下6町村の計画が認定され、全ての町村において解体・除染等工事を実施中。

双葉町(2017.9.15認定、約560ha)



- 【工事状況】:2017.12.25着工
- ①復興シンボル軸解体・除染等工事  
(解体55件、除染約7ha):実施中
  - ②駅東等解体・除染等工事  
(解体640件、除染約90ha):実施中

大熊町(2017.11.10認定、約860ha)



- 【工事状況】:2018.3.9着工
- ①下野上地区の西エリアを中心とした解体・除染等工事  
(解体460件、除染約160ha):実施中

浪江町(2017.12.22認定、約660ha)



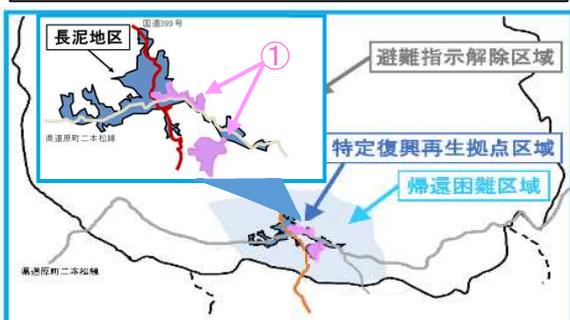
- 【工事状況】:2018.5.30着工
- ①一部道路の除染等工事(除染約4ha):完了
  - ②3地区における解体・除染等工事  
(解体60件、除染約30ha):実施中

富岡町(2018.3.9認定、約390ha)



- 【工事状況】:2018.7.6着工
- ①夜ノ森駅周辺の除染等工事(除染約0.3ha):完了
  - ②拠点北エリアの解体・除染等工事  
(解体300件、除染約80ha):実施中

飯舘村(2018.4.20認定、約190ha)



- 【工事状況】:2018.9.28着工
- ①長泥地区の居住促進ゾーンを中心とした解体・除染等工事  
(解体20件、除染約30ha):実施中

葛尾村(2018.5.11認定、約95ha)



- 【工事状況】:2018.11.20着工
- ①野行地区の解体・除染等工事  
(解体10件、除染約0.5ha):実施中

# 第5回管理型処分場環境安全委員会を開催 (2019年1月29日)

別添4

- 特定廃棄物の埋立処分事業について監視・助言を行うことを目的に設置された、学識経験者、福島県、富岡町、楢葉町及び地域住民で構成される環境安全委員会の第5回を1月29日(火)に開催しました。
- 委員会の開催に先立ち、委員により、特定廃棄物埋立処分施設及び本年1月より試験稼働を開始した特定廃棄物等固型化処理施設の現地確認を行いました。
- その後、リプルンふくしまにおいて委員会を開催し、環境省からこれまでの輸送・埋立の実績や環境モニタリングの結果、リプルンふくしまの運営状況等について説明し、事業が安全に行われていることを確認いただきました。

## 当日の流れ



特定廃棄物埋立処分施設視察の様子



特定廃棄物等固型化処理施設視察の様子  
(その1)



特定廃棄物等固型化処理施設視察の様子  
(その2)



リプルンふくしまにおける委員会の様子

## 特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況

平成31年2月1日

## 【最新の進捗状況】

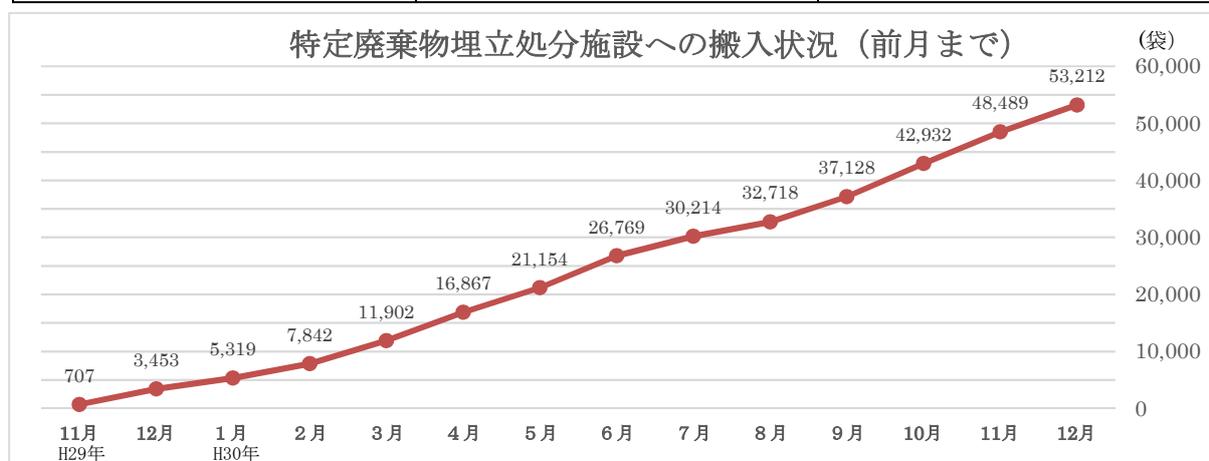
搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
1/23～1/29	1,395	57,146

※搬入は平日のみ実施しています。

※搬入量（袋数）は天候や調整状況により変動します。

## 【これまでの進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
平成29年11月～12月	3,453	3,453
平成30年1月	1,866	5,319
平成30年2月	2,523	7,842
平成30年3月	4,060	11,902
平成30年4月	4,965	16,867
平成30年5月	4,287	21,154
平成30年6月	5,615	26,769
平成30年7月	3,445	30,214
平成30年8月	2,504	32,718
平成30年9月	4,410	37,128
平成30年10月	5,804	42,932
平成30年11月	5,557	48,489
平成30年12月	4,723	53,212
平成31年1月(29日まで)	3,934	57,146



搬入状況や環境モニタリング結果など、特定廃棄物埋立処分事業の進捗状況については、ホームページにて公表しています。

[http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki\\_umetate\\_fukushima/progress/](http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/progress/)

# 中間貯蔵工事情報センターをオープンしました 別添6

## 概要

- 国道6号沿いの中間貯蔵施設区域内に、既存建屋を活用して「中間貯蔵工事情報センター」を設置いたしました。
- 中間貯蔵施設工事の進捗の紹介を中心として、放射線モニタリング情報や、区域内の様々な地点のドローン映像等を通して、中間貯蔵工事の進展と、福島環境再生・復興に向けた取組を紹介させていただいております。
- 中間貯蔵施設を立地させていただいている大熊町・双葉町の歴史や文化等の情報を紹介しております。
- 伊達市から寄贈していただいた絵画についても展示させていただいております。

## オープン初日（2019/1/31）の様子

### オープン初日の来館者数63人

#### 来館者の声

- リプルンふくしまと比較してこぢんまりしているが、中身はまとまっていると感じた。（50代男性）
- この周辺を通るたびにボランティア参加者に「この東側に中間貯蔵施設があると説明してきたが、実際に中の状況を知ることが出来て良かった。また寄らせてもらう。（60代男性）

### オープンの様子（職員訓示）



### 来館者の様子



## “仮置場の絵画”を中間貯蔵工事情報センターに展示しています



絵画の設置状況（情報センター外観）



（高さ1.8メートル、幅3.6メートル）

## 経緯

- 伊達市では、生活圏内の仮置場の設置に当たって住民から景観への配慮を望む声が上がっていたことから、県立保原高校の美術部員が制作した絵画を仮置場の囲いに飾る取組が行われていました。
- これらの仮置場から中間貯蔵施設に全ての除去土壌等が搬出され、仮置場が解消されたことから、これらの絵画は当初の役割を終えました。
- しかしながら、高校生たちの思いが込められた絵画であることから、中間貯蔵施設に設置できないかと伊達市から環境省に対して相談があり、補修を行った上で中間貯蔵工事情報センターに寄贈していただくこととしました。



# 中間貯蔵工事情報センター

中間貯蔵施設は、除染により発生した土壌等を最終処分するまでの間、安全かつ集中的に貯蔵するための施設です。中間貯蔵工事情報センターでは、中間貯蔵施設工事(特に除去土壌等の輸送や施設整備工事)について、その概要、工事の進捗状況、安全への取組等を紹介いたします。

## 周辺マップ



開館時間 10:00 ~ 16:00

休館日 日曜・月曜

(月曜日が祝日の場合は翌平日)

年末年始

福島県双葉郡大熊町小入野字向畑 256

TEL : 0240-25-8377 FAX : 0240-25-8378

メール : johocenter@jesconet.co.jp

http://www.jesconet.co.jp/interim\_infocenter/



### ●車でのアクセス

常磐自動車道 常磐富岡ICから約12分、国道6号線を仙台方面へ進み、三角屋交差点付近【国道を右折する場合は、対向車に十分にご注意ください。】

### ●駐車場

乗用車約40台、  
大型バス3台可

# 展示案内

## 1. 映像で見る中間貯蔵施設

中間貯蔵施設内の主な施設や地元の風景をドローン映像などでご覧いただけます。



## 2. 展示コーナー

中間貯蔵工事（輸送、各施設、再生利用の取組等）の概要と最新の状況を、パネルとモニターで紹介します。



## 4. 大熊町・双葉町コーナー

中間貯蔵施設が立地する大熊町、双葉町の歴史、文化や復興に向けた取組などを紹介します。



## 3. 映像上映コーナー

中間貯蔵工事の全体像（輸送、処理、貯蔵等）を、映像で紹介します。



# 中間貯蔵施設見学会

中間貯蔵施設の工事現場を見学しませんか。マイクロバスで見学しながら、工事の進捗状況等をご説明いたします。

- 予約制です。開催日や予約方法は、電話でお問い合わせください。
- 帰還困難区域に入域しますので、所定の手続きを取っていただくとともに、ルールを遵守していただく必要があります。
- 見学会は、情報センターから出発いたします。情報センターまでは自家用車等でお越しください。



参加者  
募集中!



くるまざカフェ  
ふくしま  
みちさがし  
2019



いま、そして未来へ、何ができるのか？  
みんなで一緒に考えてみませんか

震災からまもなく8年が経過する福島。様々な地域・分野で一步ずつ日常を取り戻す取組みがなされています。  
「ふくしま“みち”さがし」では、その地を訪れてきました。今回は、浜通りの浪江、富岡、楡葉の“みち”を探しました。  
そこでの気づきを多くの方と共有し、これから進んでいく“みち”をみんなで考えていきます。  
みんなで考えるイベントは、2015年から毎年実施しており今年で5回目になります。皆様のご参加をお待ちしています。  
\* “みち”とは、これまで知らなかったことの“未知”と、これからの福島の“道”の意味。くるまざカフェ企画は2013年よりはじまり、くる、まざる等の意味が込められています。

参加  
無料

日時：2019年2月23日(土) 13:00～16:30 (開場12:30)  
会場：コラッセふくしま 4F多目的ホール (福島県福島市三河南町1番20号)

プログラム 第一部 トークセッション

昨年の10月と11月に開催されたふくしま“みち”さがし体験プログラムを通して、現地を巡り感じた気づきをみなさまと共有します。

**テーマ① 「避難指示解除後の暮らしを知る」**

ファシリテーター：  
越智 小枝 さん  
(東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 講師)

スピーカー：  
岡 洋子 さん(OCAFE) 石井 絹江 さん(石井農園) etc.

**テーマ② 「地域産業の再生の可能性を考える」**

ファシリテーター：  
開沼 博 さん  
(立命館大学 衣笠総合研究機構 准教授)

スピーカー：  
佐々木 邦浩 さん(富岡町役場)  
遠藤 秀文 さん(株式会社ふたば) etc.

プログラム 第二部 ワークショップ

4つのブースに分かれ、来場者のみなさまと一緒に、「未来に向かって、今できることは何か？」を考えます。

**お申込み (事前申込制)**

お申込み先：環境再生プラザ(福島県・環境省共同運営)  
TEL 024-529-5668  
Mail josen-plaza@env.go.jp

◎お名前、お住まいの市町村、年齢をお知らせください。

詳細は、

主催：環境再生プラザ(福島県・環境省共同運営)  
後援(予定)：福島民報社・福島民友新聞社・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・ラジオ福島・ふくしまFM